

仮使用承認申請書

(第一面)

建築基準法第7条の6第1項第1号（同法第87条の2第1項又は第88条第1項若しくは第2項において準用する場合を含む。）の規定による仮使用の承認を申請します。

特定行政庁

様

平成 年 月 日

申請者氏名

印

【仮使用の承認を申請する建築物等】

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 建築物 | <input type="checkbox"/> 建築設備（昇降機） |
| <input type="checkbox"/> 建築設備（昇降機以外） | <input type="checkbox"/> 工作物（昇降機） |
| <input type="checkbox"/> 工作物（法第88条第1項） | <input type="checkbox"/> 工作物（法第88条第2項） |

※受付欄	※建築主事 印	※審査担当者 印		
平成 年 月 日	※特記	※決裁欄	※承認番号	※特記
第 号			平成 年 月 日	
係員印			第 号	
			係員印	
※条件				

(第二面)

【1. 建築主、設置者又は築造主】

【イ. 氏名のフリガナ】

【ロ. 氏名】

【ハ. 郵便番号】

【ニ. 住所】

【ホ. 電話番号】

【2. 代理者】

【イ. 資格】 () 建築士 () 登録第 号

【ロ. 氏名】

【ハ. 建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ. 郵便番号】

【ホ. 所在地】

【ヘ. 電話番号】

【3. 建築確認】

【イ. 確認済証番号】 第 年 月 日 号

【ロ. 確認済証交付年月日】 平成 年 月 日

【ハ. 確認済証交付者】

【4. 敷地の位置】

【イ. 地名地番】

【ロ. 住居表示】

【5. 設置する建築物又は工作物】

【イ. 所在地】

【ロ. 名称のフリガナ】

【ハ. 名称】

【6. 仮使用の用途】

【7. 工事着手年月日】 平成 年 月 日

【8. 工事完了年月日】 平成 年 月 日

【9. 仮使用期間】 平成 年 月 日 から 平成 年 月 日 まで

【10. 申請の理由】

【11. 備考】

(注意)

1. 第一面関係

- ① 申請者の氏名の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができます。
- ② 「仮使用の承認を申請する建築物等」の欄は該当するチェックボックスに「レ」マークを入れてください。建築基準法第88条第1項に規定する工作物のうち同法施行令第138条第2項第1号に掲げるものにあつては、「工作物（昇降機）」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ③ ※印のある欄は記入しないでください。

2. 第二面関係

- ① 建築主、設置者又は築造主が2以上のときは、1欄は代表となる建築主、設置者又は築造主について記入し、別紙に他の建築主、設置者又は築造主についてそれぞれ必要な事項を記入して添えてください。
- ② 建築主、設置者又は築造主からの委任を受けて申請を行う者がいる場合においては、2欄に記入してください。
- ③ 2欄は、代理者が建築士事務所に属しているときは、その名称を書き、建築士事務所には属していないときは、所在地はそれぞれ代理者の住所を書いてください。
- ④ 3欄は、計画変更の確認を受けている場合は直前の計画変更の確認について記載してください。
- ⑤ 4欄は建築物又は工作物（昇降機を除く。）について、5欄は昇降機又は建築設備について仮使用の承認を受けようとする場合に記入してください。
- ⑥ 住居表示が定まっているときは、4欄の「ロ」に記入してください。
- ⑦ 6欄及び10欄は、できるだけ具体的に書いてください。
- ⑧ 指定確認検査機関の確認又は完了検査を受けようとする場合には、11欄に当該機関の名称と引き受けられた日付を記入してください。

仮使用承認申請書

（第一面）

建築基準法第7条の6第1項第1号（同法第87条の2第1項又は第88条第1項若しくは第2項において準用する場合を含む。）の規定による仮使用の承認を申請します。

建築主事 様

平成 年 月 日

申請者氏名 印

【仮使用の承認を申請する建築物等】

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 建築物 | <input type="checkbox"/> 建築設備（昇降機） |
| <input type="checkbox"/> 建築設備（昇降機以外） | <input type="checkbox"/> 工作物（昇降機） |
| <input type="checkbox"/> 工作物（法第88条第1項） | <input type="checkbox"/> 工作物（法第88条第2項） |

※ 受付欄	※ 決裁欄	※ 承認番号	※ 特記
平成 年 月 日		平成 年 月 日	
第 号		第 号	
係員印		係員印	
※ 条件			

(第二面)

【1. 建築主、設置者又は築造主】

【イ. 氏名のフリガナ】

【ロ. 氏名】

【ハ. 郵便番号】

【ニ. 住所】

【ホ. 電話番号】

【2. 代理者】

【イ. 資格】 () 建築士 () 登録第 号

【ロ. 氏名】

【ハ. 建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ. 郵便番号】

【ホ. 所在地】

【ヘ. 電話番号】

【3. 建築確認】

【イ. 確認済証番号】 第 号

【ロ. 確認済証交付年月日】 平成 年 月 日

【ハ. 確認済証交付者】

【4. 敷地の位置】

【イ. 地名地番】

【ロ. 住居表示】

【5. 設置する建築物又は工作物】

【イ. 所在地】

【ロ. 名称のフリガナ】

【ハ. 名称】

【6. 仮使用の用途】

【7. 工事着手年月日】 平成 年 月 日

【8. 工事完了年月日】 平成 年 月 日

【9. 仮使用期間】 平成 年 月 日 から 平成 年 月 日 まで

【10. 申請の理由】

【11. 備考】

(注意)

1. 第一面関係

- ① 申請者の氏名の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができます。
- ② 「仮使用の承認を申請する建築物等」の欄は該当するチェックボックスに「レ」マークを入れてください。建築基準法第88条第1項に規定する工作物のうち同法施行令第138条第2項第1号に掲げるものにあつては、「工作物（昇降機）」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ③ ※印のある欄は記入しないでください。

2. 第二面関係

- ① 建築主、設置者又は築造主が2以上のときは、1欄は代表となる建築主、設置者又は築造主について記入し、別紙に他の建築主、設置者又は築造主についてそれぞれ必要な事項を記入して添えてください。
- ② 建築主、設置者又は築造主からの委任を受けて申請を行う者がいる場合においては、2欄に記入してください。
- ③ 2欄は、代理者が建築士事務所に属しているときは、その名称を書き、建築士事務所には属していないときは、所在地はそれぞれ代理者の住所を書いてください。
- ④ 3欄は、計画変更の確認を受けている場合は直前の計画変更の確認について記載してください。
- ⑤ 4欄は建築物又は工作物（昇降機を除く。）について、5欄は昇降機又は建築設備について仮使用の承認を受けようとする場合に記入してください。
- ⑥ 住居表示が定まっているときは、4欄の「ロ」に記入してください。
- ⑦ 6欄及び10欄は、できるだけ具体的に書いてください。
- ⑧ 指定確認検査機関の確認又は完了検査を受けようとする場合には、11欄に当該機関の名称と引き受けられた日付を記入してください。

建築基準法第90条の3（同法第87条の2に第1項において準用する場合を含む。）の規定による

安全上の措置等に関する計画届

（第一面）

平成 年 月 日

特定行政庁 様

届出者氏名 印

※ 受 付 欄
平成 年 月 日
第 号
係員印

(第二面)

【1. 建築主又は設置者】

【イ. 氏名のフリガナ】

【ロ. 氏 名】

【ハ. 郵便番号】

【ニ. 住 所】

【ホ. 電話番号】

【2. 代理者】

【イ. 資 格】 () 建築士 () 登録第 号

【ロ. 氏 名】

【ハ. 建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ. 郵便番号】

【ホ. 所在地】

【ヘ. 電話番号】

【3. 建築物の概要】

【イ. 所在地】

【ロ. 名称のフリガナ】

【ハ. 名 称】

【ニ. 地域地区】

【ホ. 用 途】

【ヘ. 構 造】

【ト. 階 数】 地上 階 地下 階

【チ. 敷地面積】 m²

【リ. 建築面積】 m²

【ヌ. 延べ面積】 m²

【4. 工事着手予定年月日】 平成 年 月 日

【5. 工事完了予定年月日】 平成 年 月 日

【6. 使用期間】 平成 年 月 日 から 平成 年 月 日 まで

【7. 建築確認】

【イ. 確認済証番号】 第 号

【ロ. 確認済証交付年月日】 平成 年 月 日

【ハ. 確認済証交付者】

【8. 仮使用承認】

【イ. 承認番号】 第 号

【ロ. 承認年月日】 平成 年 月 日

【9. 備 考】

(注意)

1. 第一面関係

① 届出者の氏名の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができます。

② ※印のある欄は記入しないでください。

2. 第二面関係

① 建築主又は設置者が2以上のときは、1欄は代表となる建築主又は設置者について記入し、別紙に他の建築主又は設置者についてそれぞれ必要な事項を記入して添えてください。

② 建築主又は設置者からの委任を受けて申請を行う者がいる場合においては、2欄に記入してください。

③ 2欄は、代理者が建築士事務所に属しているときは、その名称を書き、建築士事務所に属していないときは、所在地は代理者の住所を書いてください。

④ 7欄は建築確認を受けている場合に、8欄は仮使用の承認を受けている場合に記入してください。

⑤ 7欄は、計画変更の確認を受けている場合は直前の計画変更の確認について記載してください。

⑥ 9欄は、工事計画書及び安全計画書の立案者の住所及び氏名並びに建築に関し有する資格の有無及びその種類並びに工事施工者の住所及び氏名を書いてください。